

なぜ男は現れ、
なぜ夫は消えたのか——

アンダーカレント

真木よう子 井浦新
江口のりこ 中村久美 康すおん 内田理央
永山瑛太 リリー・フランキー

監督：今泉力哉 音楽：細野晴臣 原作：豊田徹也
『愛がなんだ』 『万引き家族』 『アンダーカレント』
(講談社「アフタヌーンKC」刊)

脚本：澤井香織 今泉力哉

エグゼクティブプロデューサー：小池賢太郎 飯田雅裕 プロデューサー：平石明弘 アソシエイトプロデューサー：神保友香 撮影：照明：岩永洋 録音：根本龍馬
美術：瀧岡幸久 装飾：うでなまさたか 編集：岡崎正弥 音響効果：勝赤さくら 衣裳：馬場基子 慶原千弥 ヘアメイク：寺沢ルミ 特写：木村和幸
リレーディングミキサー：浜田洋輔 助監督：平波亘 制作担当：三村薫 ラインプロデューサー：三好保洋 宣伝プロデューサー：谷川和子 徳安慶憲
企画・製作プロダクション：ジョーカーフィルムズ 製作幹事：ジョーカーフィルムズ 朝日新聞社 配給：KADOKAWA
助成：©スゴシヤ 文化庁文化芸術振興費補助金(映画関連活動支援) | 独立行政法人日本芸術文化振興会
©豊田徹也/講談社 ©2023「アンダーカレント」製作委員会 undercurrent-movie.com

偽りも、本当も、抱きしめながら、生きていく。

10/6
FRI

主演 真木よう子 × 監督 今泉力哉 × 音楽 細野晴臣

「漫画界のカンヌ映画祭」仏 アングレーム国際漫画祭 オフィシャルセレクション
『アンダーカレント』豊田徹也

誰も、人には言えない大切な〈嘘〉を秘めている。
おだやかな日常に漂う〈心の奥底〉に触れたとき、差し込む一筋の光とは—。

2005年に発行されるや「まるで1本の映画のようだ!」と、国内外から熱狂的な支持を得た豊田徹也の伝説の漫画が待望の実写映画化。『愛がなんだ』『ちひろさん』などを手がけた稀代の映画監督・今泉力哉のもと、日本アカデミー賞女優の真木よう子ら錚々たる豪華キャストが集い、音楽はカンヌ国際映画祭最高賞受賞作『万引き家族』の細野晴臣が担当。映画化の報せは日本を駆け抜け、SNSでは早くも大きな話題を呼び、世界中から注目を集める本作が、この秋ついに公開される。心の奥底に閉じ込めた気持ちを、大切に描きだした143分。コミュニケーションが不足する、こんな今の時代だからこそ届けたい想いが、ここにある。

人をわかるって
どういうことですか？



銭湯の女主人・かなえは、夫・悟が突然失踪し途方に暮れる。なんとか銭湯を再開すると、堀と名乗る謎の男が「働きたい」とやってきて、住み込みで働くことになり、二人の不思議な共同生活が始まる。一方、友人・菅野に紹介された胡散臭い探偵・山崎と悟の行方を探すことになったかなえは、夫の知られざる事実を次々と知ることになる。悟、堀として、かなえ自身も心の奥底に沈めていた想いが、徐々に浮かび上がってくる。

Story

undercurrent-movie.com @undercurrent_m @undercurrent.m

10.6 [金] 心が、漂う。

ムビチケカード発売中!
¥1,500(税込) ※数量限定/一部劇場を除く
※販売は10月5日(木)まで

